

マインドマップで短期合格! 中小企業診断士

~ 経営を語れるエンジニアになろう! ~

KIYOラーニング

綾部 貴淑

2008年11月4日



プログラム

1. 中小企業診断士とは？

- 取得するメリット
- 活用シーン
- 試験制度はどうなっているか

2. 短期間で取得するには？

- どうやったら短期間で取得できるのか？
- 学習戦略のポイント
- 学習法と学習ツールのポイント
- 科目別勉強法のポイント

3. 現役コンサルタントの体験談

- 学習・合格体験談
- 取得した後にどう役立っているのか？

4. プレゼントのご案内

ごあいさつ

- 綾部 貴淑



- 経歴

- 日本オラクル：前職
- I A F コンサルティング：現職
- K I Y O ラーニング：現職

- 中小企業診断士との関わり

- 昨年 中小企業診断士 取得
- 今年から「中小企業診断士 通勤講座」をオープン



<http://manabiz.jp>



+



1 . 中小企業診断士とは？

取得するメリット

活用シーン

試験制度はどうなっているか

中小企業診断士とは？

- **経営コンサルタント**の唯一の国家資格
 - 経営コンサルタントは誰でも名乗れる
 - 「経営コンサルタント」資格は中小企業診断士だけ
 - ちなみに英語では「Registered Management Consultant」
- **企業を診断し助言**できる人を認定
 - 企業を分析・診断し適切なアドバイスをする
 - 専門家と連携して企業を支援
- **中小企業**でしか活用できないのか？
 - 内容は企業のマネジメント全般
 - 科目「中小企業経営・中小企業政策」以外は一般的内容

取得するメリット

1. 経営全体の知識と視点を得られる

- 広い視点で経営を考えられる
- T字型のスキルセット： 広さ(診断士) + 深さ(専門分野)

2. 仕事の質が上がる

- 経営課題を解決する能力が求められている
- コンサルティング / マネジメントの仕事

3. キャリアアップ / 独立の道が開ける

- コンサルタント能力を活かして異動・転職
- 独立コンサルタント、独立起業

活用シーン

経営を語れるエンジニア

- 上流から経営課題を解決
- 顧客への提案
- ITコンサルタント

⋮

コンサルティング会社

- 種類は様々
- 資格があると有利

⋮

独立コンサルタント

- 経営コンサルタントとして独立
- 資格 + 得意分野

企業内の業務で活用

- 経営スタッフ業務
- 営業、マーケティング
- その他あらゆる業務で

⋮

マネジメント職

- 経営全般の広い視点
- 日本版MBA

⋮

新規事業開発 / 起業

- 新規事業の開発
- 独立起業

試験の流れ

1次試験（選択式：7科目）

毎年 8月

A経済学・経済政策 B財務・会計 C企業経営理論 D運営管理 E経営法務 F経営情報システム
G中小企業経営・中小企業政策

6割以上正解すると合格

2次試験（記述式：4科目）

毎年 10月

診断及び助言に関する実務の事例
1 組織(人事を含む) 2 マーケティング・流通 3 生産・技術 4 財務・会計

6割以上正解すると合格

第2次 口述試験（面接試験）

毎年 12月

ほぼ全員が合格します。

問題がなければ合格

実務補習（実習）

毎年 2月、8月から計15日間選択

通常は実習が終了すれば中小企業診断士として登録できます。

終了

中小企業診断士 登録！

1 次試験の特徴

● 科目と配点

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 経済学・経済政策 | (60分 : 100点) |
| 2. 財務・会計 | (60分 : 100点) |
| 3. 企業経営理論 | (90分 : 100点) |
| 4. 運営管理 | (90分 : 100点) |
| 5. 経営法務 | (60分 : 100点) |
| 6. 経営情報システム | (60分 : 100点) |
| 7. 中小企業経営・中小企業政策 | (90分 : 100点) |

合格するには総得点の60%以上で、かつ1科目でも40点未満が無いことが条件

→ 平均60点以上で、苦手科目でも40点以上であれば合格 (科目合格制度もあり)

● 試験問題：選択式

平成18年 1次試験：運営管理

第2問

工程管理における生産統制の主な活動として、最も不適切なものはどれか。

ア 原価管理 イ 現品管理 ウ 進捗管理 エ 余力管理

2次試験の特徴

● 科目と配点

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 組織(人事を含む)の事例 | (80分 : 100点) |
| 2. マーケティング・流通の事例 | (80分 : 100点) |
| 3. 生産・技術の事例 | (80分 : 100点) |
| 4. 財務・会計の事例 | (80分 : 100点) |

合格するには総得点の60%以上で、かつ1科目でも40点未満が無いことが条件

→ 平均60点以上で、苦手科目でも40点以上であれば合格

● 試験問題：記述式

平成18年2次試験：事例

与件文

A社は、資本金9000万円で、年間売上高約200億円の中堅商社である。従業員数は100名程度であり、その中には、契約社員、派遣社員が含まれている。A社の主たる取扱商品は化学品であり、一言でいうと「化学品の専門商社」ということができるが、油脂・油剤から合成樹脂、電子材料などのファインケミカル品など幅広い化学製品を扱っている。（この後文章が続くが省略）

第1問（配点30点）

中堅化学メーカーの子会社であるA社にとって、子会社であることの強みとして、どのような点を考えることができるか。また、その弱みとして、どのような点を考えることができるか。強みを(a)欄に、弱みを(b)欄に、それぞれ100次以内で述べよ。

2 . 短期間で取得するには？

どうやったら短期間で取得できるのか？

学習戦略のポイント

学習法と学習ツールのポイント

科目別勉強法のポイント

どうやったら短期間で取得できるのか？

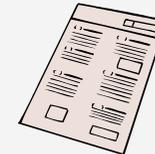
経営全般を診断・助言 → 非常に範囲が広い

要点を押さえた効率的な学習を継続する

試験を知り、短期間で合格できる**学習戦略**を立てる



2次試験を意識した学習をする



効率的な**学習方法**・**学習ツール**を使う



ムリなく**継続**する



学習戦略のポイント

- 中小企業診断士合格には**深い知識は必要ない**
 - 広い知識が必要
 - 深い知識は必要ない → **60点でOK**
- 重要分野に**しぼる** → 「**時間 対 効果**」を最大に

出題される分野

A : 基本的な知識（幹となる部分）・・・60点
+ 過去の試験に頻繁に出題されている知識
+ 2次試験でも必要となる知識

ここに
注力

B : 発展的な知識（枝の部分）・・・30点
+ 過去の試験に何回か出題されている知識

ここには
まらない
ように

C : 高度で専門的な知識（葉の部分）・・・10点
+ 過去の試験であまり出題されていない知識

→ **幹となる知識を整理して記憶する**

2次試験を意識した学習をする

- 1次試験と2次試験の合格率は共に2割ぐらい
 - 同じぐらいの難易度？

● 1次試験

- 科目合格だけが目標の人もある
- 知識量を増やせば得点があがる
- 選択式なので記述スキルが必要ない

● 2次試験

- 1次に通った人だけが受験する
- 知識量を増やしても得点があがらない
- 筆記式なので記述スキルが必要

真の試験は2次試験
→ 2次試験に照準をあわせる

そのためには？

2次に関連が深い分野を
優先する

2次に「使える」形で知識を
整理しておく

2次に関連が深い分野を優先する

1次試験と2次試験の関連		2次試験科目			
		組織 (人事を含む)	マーケティング・流通	生産・技術	財務・会計
1次試験科目	企業経営理論	経営戦略論			
		組織論			
		マーケティング論			
	財務・会計				
	運営管理	生産管理			
		販売管理			
	経営情報システム				
	中小企業経営・中小企業政策				
経済学・経済政策					
経営法務					

2次に関連が深い
→整理・理解が
重要

2次に少し
関連する

1次のみ

- 特に関連が深い
- 関連がある
- やや関連がある

効率的な学習方法・学習ツールを使う

今までの学習法・学習ツールの問題点

- サブノートを作る
- カードを作って暗記する

- テキストに蛍光ペンで線を引いたり、書き込みをする

しかし、問題点も

作成に時間がかかる
作って満足してしまいがち

記憶に残りにくい
知識が整理されない

学習のポイント

→ 幹となる知識を整理して記憶する

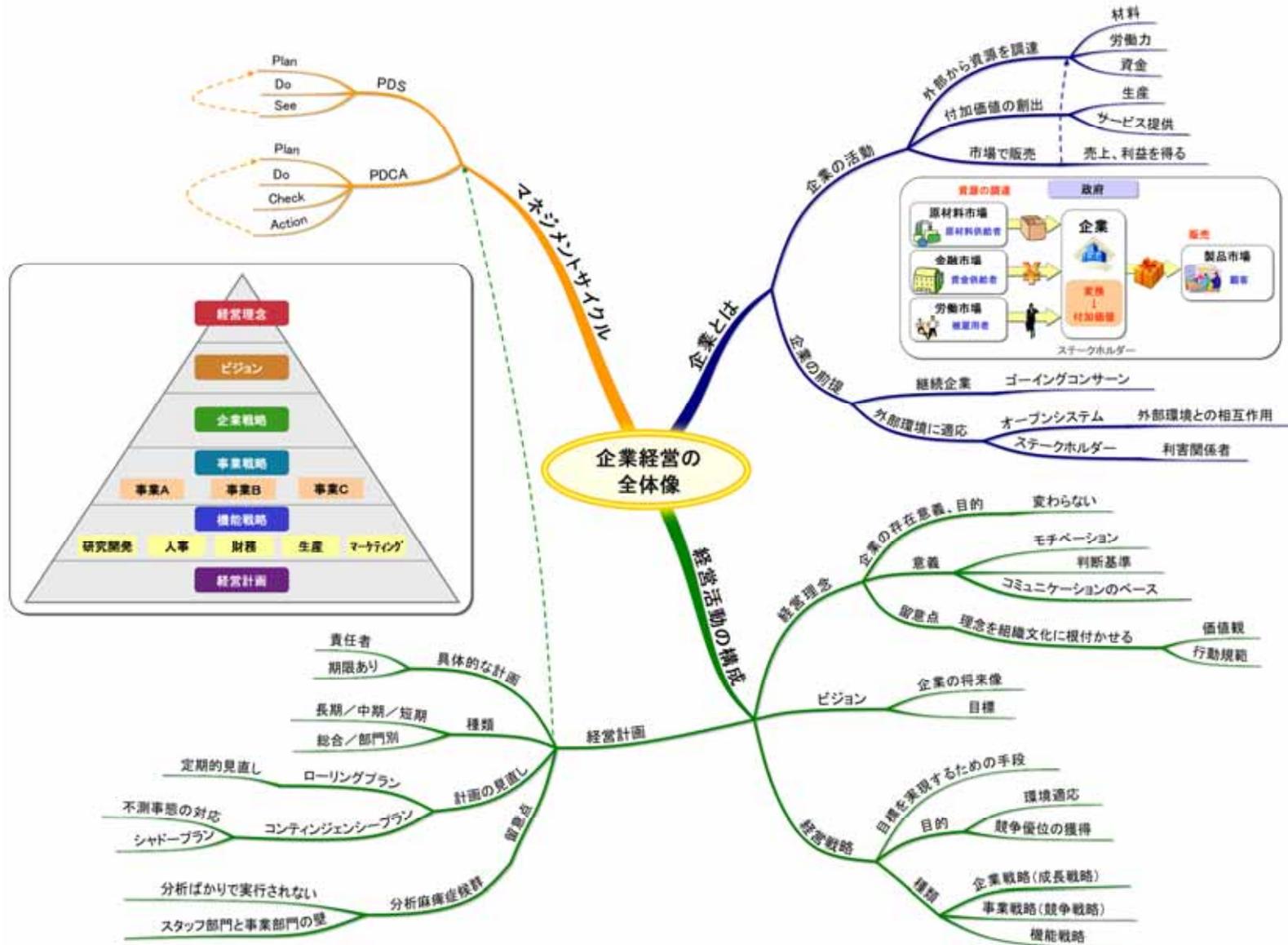
→ 2次に使える知識に整理しておく

→ 学習ツールを絞る

マインドマップによる
学習法が効率的



マインドマップとは？



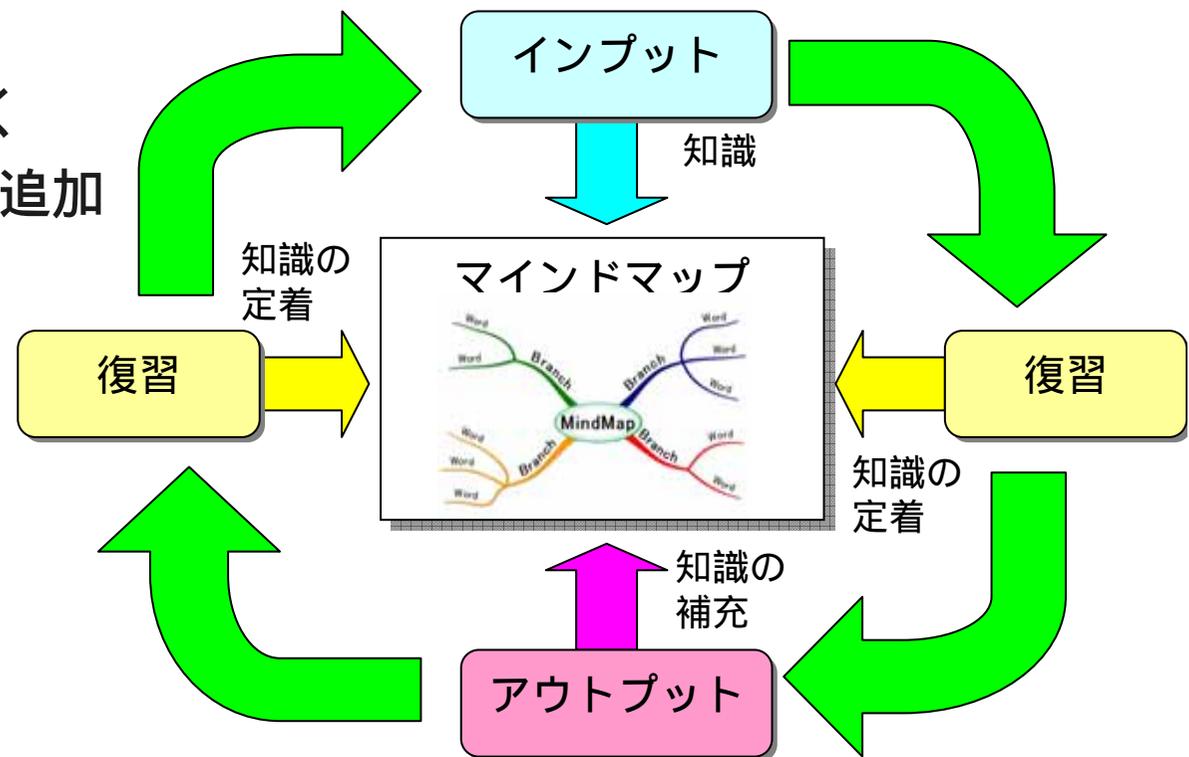
マインドマップによる学習法

1. 基礎知識の定着

- インプット：テキストや講座など
→ マインドマップに整理
- マインドマップで繰り返し復習（記憶フラッシュ）

2. 問題解答力の育成

- 過去問、問題集を解く
→ マインドマップに追加
- マインドマップで
繰り返し復習
（記憶フラッシュ）



マインドマップ学習法のメリット

- 作成するのに時間がかからない。
- 知識が体系的に整理でき、2次試験にも役立つ。
- キーワードが絞り込まれており、圧倒的に短い時間で復習できる。
- 過去問や問題集で得た知識を、後で追加することができる。

科目別学習法のポイント

1次試験と2次試験の関連		2次試験科目				
		組織 (人事を含む)	マーケティング・流通	生産・技術	財務・会計	
1次試験科目	企業経営理論	経営戦略論				
		組織論				
		マーケティング論				
	財務・会計					
	運営管理	生産管理				
		販売管理				
	経営情報システム					
	中小企業経営・中小企業政策					
	経済学・経済政策					
経営法務						

**【2次】
ロジックが重要**

**【1次】
優先順位を
つけて
学習する**

- 特に関連が深い
- 関連がある
- やや関連がある

学習法のポイント【企業経営理論】

- 科目の特徴
 - コンサルティングの基本
- 学習戦略
 - 丸暗記ではなく理解する → 2次対策
 - 理論を具体例と結びつける
- 学習のポイント
 - 経営戦略論
 - 特に重要。最初に戦略策定の大枠を理解する。
 - 組織論
 - 組織形態や各種理論（リーダーシップ論、モチベーション論等）は具体的にイメージしながら理解する。労働関連法規は深入りしない。
 - マーケティング論：
 - ボリュームがあるが、マーケティングの4P（商品、価格、チャネル、プロモーション）など、知識を整理しながら理解する。

学習法のポイント【財務・会計】

- 科目の特徴
 - 計算問題が多い
- 学習戦略
 - 計算問題が解けるように練習する → 2次も出題
- 学習のポイント
 - 簿記：基本を知っておいた方が良い。日商簿記3級程度。
 - 経営分析：2次でほぼ確実に出題。主要な指標はB/S、P/Lから計算できるように。
 - キャッシュフロー：2次で頻出。確実に解けるように練習。
 - 投資決定・企業価値：2次で多く出題。現在価値の概念を理解して計算する。
 - その他：原価計算、損益分岐点分析、税効果会計なども計算できるように。

学習法のポイント【運営管理】

- 科目の特徴
 - 生産・販売の現場の内容なので、キーワードが多い
- 学習戦略
 - 現場の業務を具体的にイメージ→ 2次の2科目で出題
- 学習のポイント
 - 生産管理
 - 製造業（工場）の様子を思いうかべて学習。イメージが無い場合、わかりやすい生産の本など一読すると良い。
 - 生産方式、工場レイアウト、生産計画、品質管理、作業管理など重要事項は確実に理解。生産技術（材料）や加工技術は捨てても良い。
 - 店舗・販売管理
 - 店舗を思いうかべて学習。例はたくさんある。
 - 商品仕入・販売（マーチャンダイジング）、物流、流通情報システムなど重要事項は確実に理解。法律や照明・色彩等は軽く。

学習法のポイント【経営情報システム】

- 科目の特徴
 - IT用語が多く、得意・不得意がわかれやすい
- 学習戦略
 - 用語を理解する
- 学習のポイント
 - 情報通信技術に関する基礎知識
 - 苦手な人はわかりやすい本から。用語に慣れる。
 - 普段接している人でも、モレがある場合があるので一通り学習。
 - 経営情報管理
 - システム化の流れ（構想、分析、計画、設計、開発、テスト、運用等）をしっかりと理解。
 - セキュリティなど今日的なテーマを押さえておく。

学習法のポイント【中小企業経営・政策】

- 科目の特徴
 - 唯一の「中小企業」をテーマにした科目
- 学習戦略
 - 前年度の中小企業白書、施策のポイントを理解
- 学習のポイント
 - 中小企業経営（中小企業白書）
 - 統計が多いが、白書のグラフのタイトルでポイントをつかむ。
 - 順位や数字は直前期に詰め込み。
 - 中小企業政策（施策）
 - 施策は数が多いので、重要な順番に覚える。
 - 全部覚える必要はない。

学習法のポイント【経済学・経済政策】

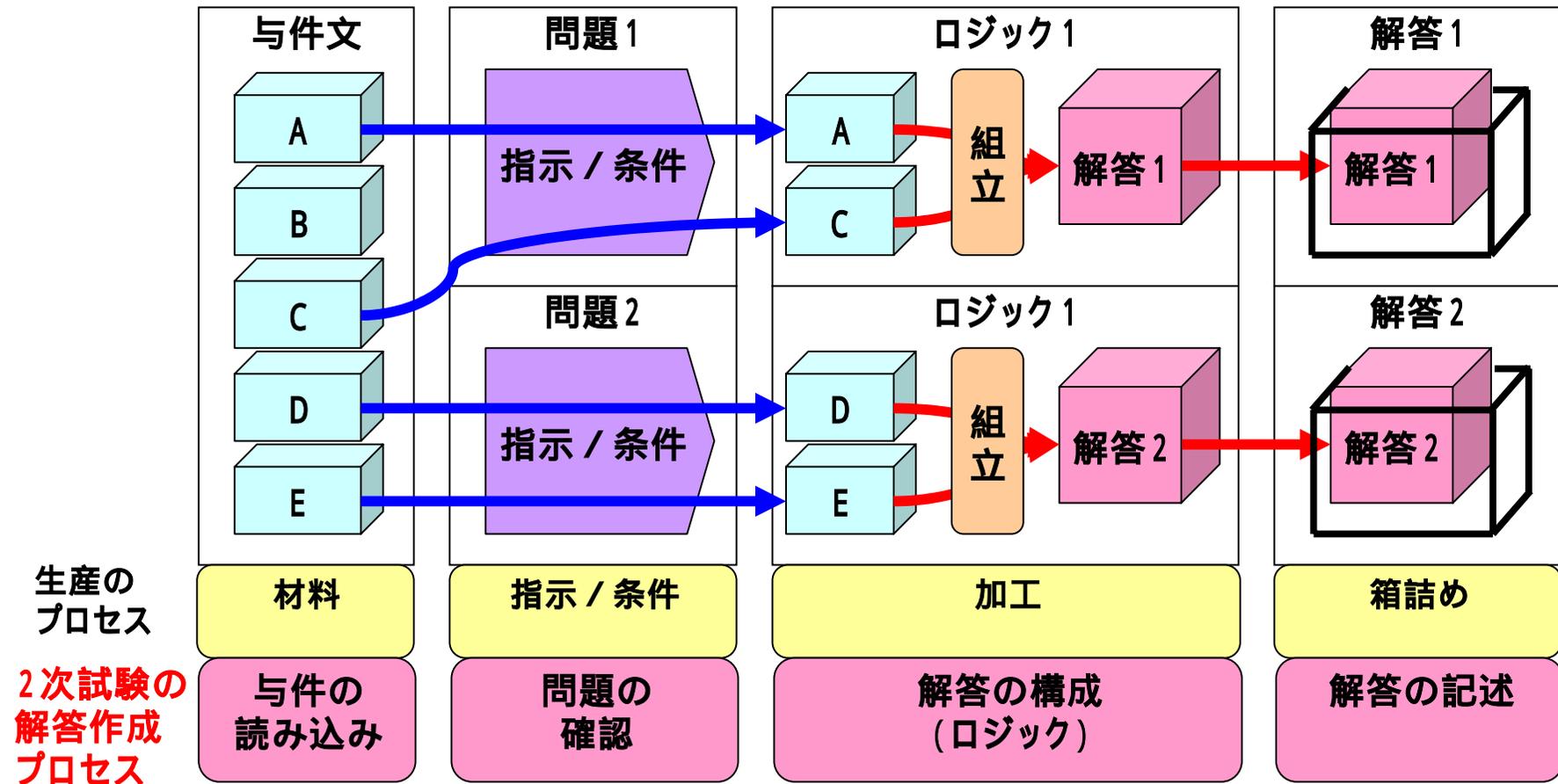
- 科目の特徴
 - 最初の試験科目。理論的な内容。
- 学習戦略
 - 体系立っているので順番に理解する。
- 学習のポイント
 - 数式は図で理解することが重要
 - マクロ経済学
 - 国全体の経済活動を扱う。
 - 国民経済計算、経済指標、財政・金融政策などは、経済ニュースと関連させて理解。
 - ミクロ経済学
 - 企業や消費者を対象とした経済活動を扱う。
 - 数学的内容が多い。図をつかって順番に理解。

学習法のポイント【経営法務】

- 科目の特徴
 - 経営者と法律の専門家との橋渡しができる最低限の知識が必要。
- 学習戦略
 - 頻出分野を重点的に学習。その他は深みにはまらないように。
- 学習のポイント
 - 知的財産権など重要分野を優先する。
 - 知財は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権について、要件、取得手続き、効力や制限などの視点で整理して覚えると良い。
 - その他、事業の開始・合併・倒産などの手続き、契約の法律知識、企業活動に関する法律知識、資本市場に関する手続きなどの、重要事項を押さえる。
 - 2次では出題されないなので、割り切りも必要。

学習法のポイント【2次試験】

- 2次では「解答作成のプロセス」を修得する。



学習法のポイント【2次試験】

- 与件文 & 問題文から解答を作成するロジックを練習。

→ ロジックマップによる学習法

加速合格法冊子で詳しく解説

与件文		問題文 / ロジック		解答	
1	与件文	1	問題文 / ロジック	1	解答
2	与件文	2	問題文 / ロジック	2	解答
3	与件文	3	問題文 / ロジック	3	解答
4	与件文	4	問題文 / ロジック	4	解答
5	与件文	5	問題文 / ロジック	5	解答
6	与件文	6	問題文 / ロジック	6	解答
7	与件文	7	問題文 / ロジック	7	解答
8	与件文	8	問題文 / ロジック	8	解答
9	与件文	9	問題文 / ロジック	9	解答
10	与件文	10	問題文 / ロジック	10	解答
11	与件文	11	問題文 / ロジック	11	解答
12	与件文	12	問題文 / ロジック	12	解答
13	与件文	13	問題文 / ロジック	13	解答
14	与件文	14	問題文 / ロジック	14	解答
15	与件文	15	問題文 / ロジック	15	解答
16	与件文	16	問題文 / ロジック	16	解答
17	与件文	17	問題文 / ロジック	17	解答
18	与件文	18	問題文 / ロジック	18	解答
19	与件文	19	問題文 / ロジック	19	解答
20	与件文	20	問題文 / ロジック	20	解答
21	与件文	21	問題文 / ロジック	21	解答
22	与件文	22	問題文 / ロジック	22	解答
23	与件文	23	問題文 / ロジック	23	解答
24	与件文	24	問題文 / ロジック	24	解答
25	与件文	25	問題文 / ロジック	25	解答
26	与件文	26	問題文 / ロジック	26	解答
27	与件文	27	問題文 / ロジック	27	解答
28	与件文	28	問題文 / ロジック	28	解答
29	与件文	29	問題文 / ロジック	29	解答
30	与件文	30	問題文 / ロジック	30	解答
31	与件文	31	問題文 / ロジック	31	解答
32	与件文	32	問題文 / ロジック	32	解答
33	与件文	33	問題文 / ロジック	33	解答
34	与件文	34	問題文 / ロジック	34	解答
35	与件文	35	問題文 / ロジック	35	解答
36	与件文	36	問題文 / ロジック	36	解答
37	与件文	37	問題文 / ロジック	37	解答
38	与件文	38	問題文 / ロジック	38	解答
39	与件文	39	問題文 / ロジック	39	解答
40	与件文	40	問題文 / ロジック	40	解答
41	与件文	41	問題文 / ロジック	41	解答
42	与件文	42	問題文 / ロジック	42	解答
43	与件文	43	問題文 / ロジック	43	解答
44	与件文	44	問題文 / ロジック	44	解答
45	与件文	45	問題文 / ロジック	45	解答
46	与件文	46	問題文 / ロジック	46	解答
47	与件文	47	問題文 / ロジック	47	解答
48	与件文	48	問題文 / ロジック	48	解答
49	与件文	49	問題文 / ロジック	49	解答
50	与件文	50	問題文 / ロジック	50	解答
51	与件文	51	問題文 / ロジック	51	解答
52	与件文	52	問題文 / ロジック	52	解答
53	与件文	53	問題文 / ロジック	53	解答
54	与件文	54	問題文 / ロジック	54	解答
55	与件文	55	問題文 / ロジック	55	解答
56	与件文	56	問題文 / ロジック	56	解答

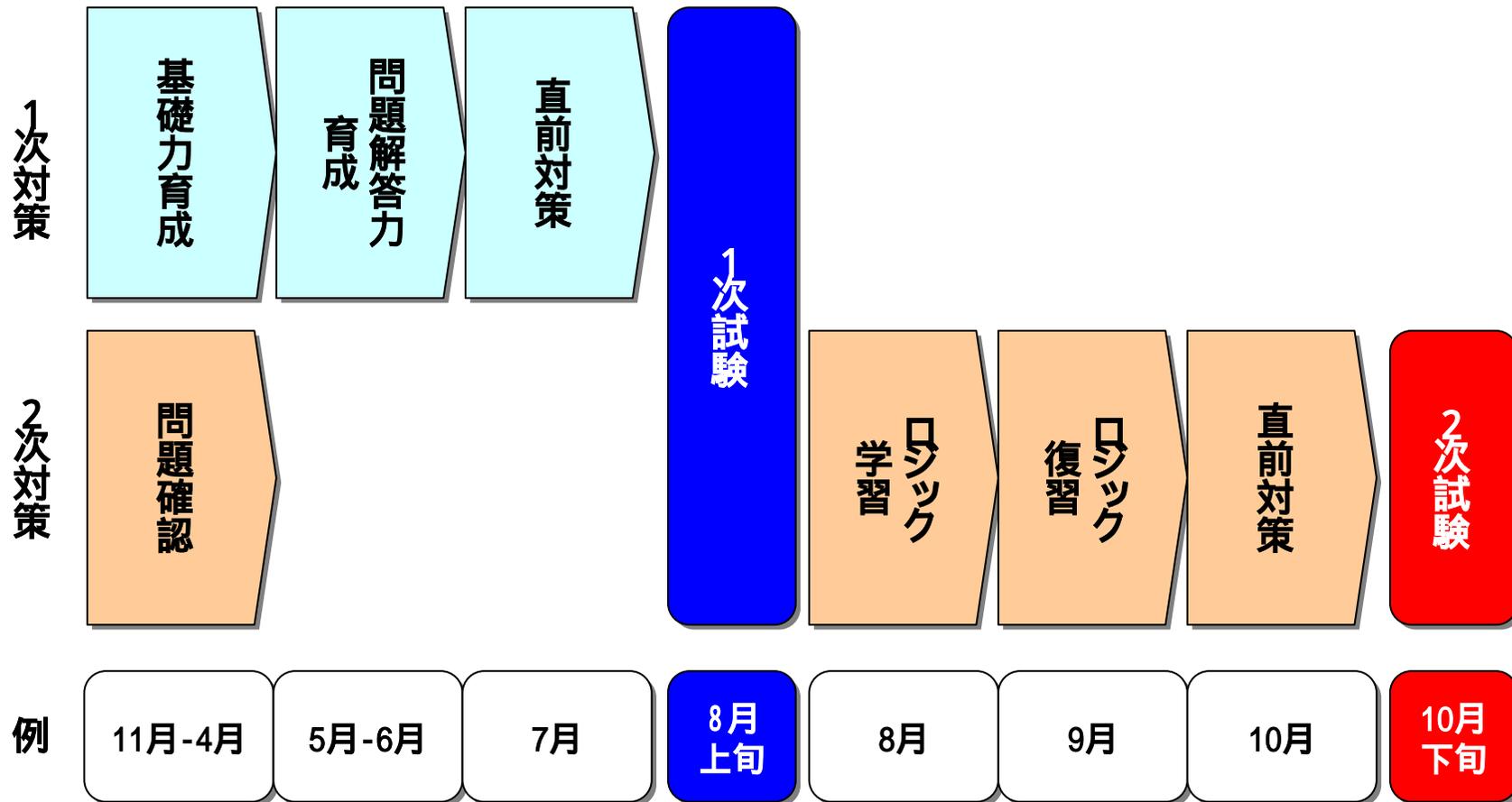
与件文

問題文 / ロジック

解答

スケジュールの作り方

- 2次試験を見据えたスケジュールを作成する。



スケジュールは、前提知識やかけられる学習時間によって異なります。

3 . 現役コンサルタントの体験談

学習・合格体験談

取得した後にどう役立てているのか？

学習・合格体験談

- **はじめは挫折から**
 - 通信教育に2度申し込み
 - 1度目は、全く手をつける気が起こらず終了
 - 2度目は、サブノート学習を決意
 - 1科目目が終わる前に挫折
- **加速学習法、マインドマップとの出会い**
 - この方法なら短期間で楽に合格できる予感？
- **マインドマップ中心の学習で3度目の挑戦**
 - テキストのキーワードをマインドマップに体系化
 - 100枚ぐらいのマインドマップ
 - それでもテキストのページ数の20分の1ぐらい
 - 問題を解いて、マインドマップに追加
 - 通勤時間、寝る前、起きた後、トイレなどでくり返し

試験の結果

- **1 次試験**
 - 直前までマインドマップ復習
 - 結果は7割以上の得点
- **2 次試験**
 - 過去問でロジックマップを作って、くり返し学習
 - 解答手順書を作って、手順を修得
 - ストレート合格
- 面談・実務補習を経て正式登録

取得した後はどう役立てているのか？

- 名刺交換
- コンサルタントとして
 - 以前は情報システムの開発案件中心
 - ➔ データを経営や業務に生かすコンサルティングが中心に
 - コンサルティング・メニュー（方法論）を開発
 - ➔ 様々なお客様にサービス提供
- 事業の立上げ
 - 加速学習をテーマにした「KIYOラーニング」立上げ
 - 「中小企業診断士 通勤講座」オープン (<http://manabiz.jp>)
- 様々な人と知り合うきっかけに
 - 同期合格者
 - 先輩診断士

4 . プレゼントのご案内

プレゼントのご案内

1 . 初回通勤講座「1 - 1 企業経営の全体像」

- 2次試験でも重要な経営戦略論の初回の講座です。企業活動の仕組みや、経営理念・ビジョン・経営戦略・経営計画などの企業活動の概要を学習します。
- 講座に含まれるもの
 - 音声講座【標準版：32分、2倍速版：16分】
 - 解説 + 確認テスト（記憶フラッシュ）付き
 - マインドマップ
 - 学習ガイド

2 . 「中小企業診断士 加速合格法」

- 具体的な学習法や学習ツール、試験対策の方法をわかりやすく解説しています。

以下のページからダウンロードできます。

<http://manabiz.jp/sample.html>

「中小企業診断士 通勤講座」のご案内

通勤講座

<http://manabiz.jp>

通勤講座ダイジェスト

<http://manabiz.seesaa.net>

ありがとうございました

